

一月から新学期が始まりました。私のクラスには30代の方が多くて外国の色々な話を聞くことはすごく面白く、楽しいです。留学生活が残りわずかになっているので、一日も無駄にすることなく頑張っていきたいと思います。

今回は私がバカンスで訪れたスペイン、モナコ王国、ベルギー、マルセイユについてまとめたいと思います。スペインではバルセロナに訪れたのですがフランスよりも温かくて海にも面しているため過ごしやすい気候でした。スペイン第二の都市なのですが街自体はすごく静かで、サグラダファミリアの周辺にしか人だかりが無かったので安心して観光できました。サグラダファミリアは予約が間に合わず中に入ることはできなかったのですが外からでも十分に楽しむことができました。夜ご飯に食べたパエリアはとても美味しくて、リーズナブルな価格で提供しているのでそこもよかったです。私はサッカーが大好きなのでバルセロナの試合も観戦しに行きました。観客は外国人の方が多くて世界的なクラブなんだと感じました。

スペイン最終日に[グエル公園](#)というバルセロナの近くの丘の上にある公園に訪れたのですが日曜日で閉まっていた。でも、公園の外側からでもバルセロナの町を一望することができるのでぜひ訪れてみて欲しいです。



スペインのサグラダファミリア

モナコ王国に行くにはオルレアンからパリ、パリからニース、ニースからモナコと三回の電車移動が必要になります。モナコのホテルはカジノの町ということもあり高いのでニースで一泊しました。ニースもスペイン同様に過ごしやすい気候で赤煉瓦の旧市街地は印象に残っています。夜の海で友達と喋っていたら、ふと松江の宍道湖での思い出が頭に浮かびました。モナコ王国は高低差がすごくあり少し観光するのに疲れます。カジノは営業時間前に見学することができるのでぜひ訪れて欲しいです。私服で入ることができるのでスーツはいりません。町中で高級外車が走っているので少し夢を見ている感じになるのですが、マクドナルドに行くとオルレアンと値段は変わらなかったの少し安心できました。



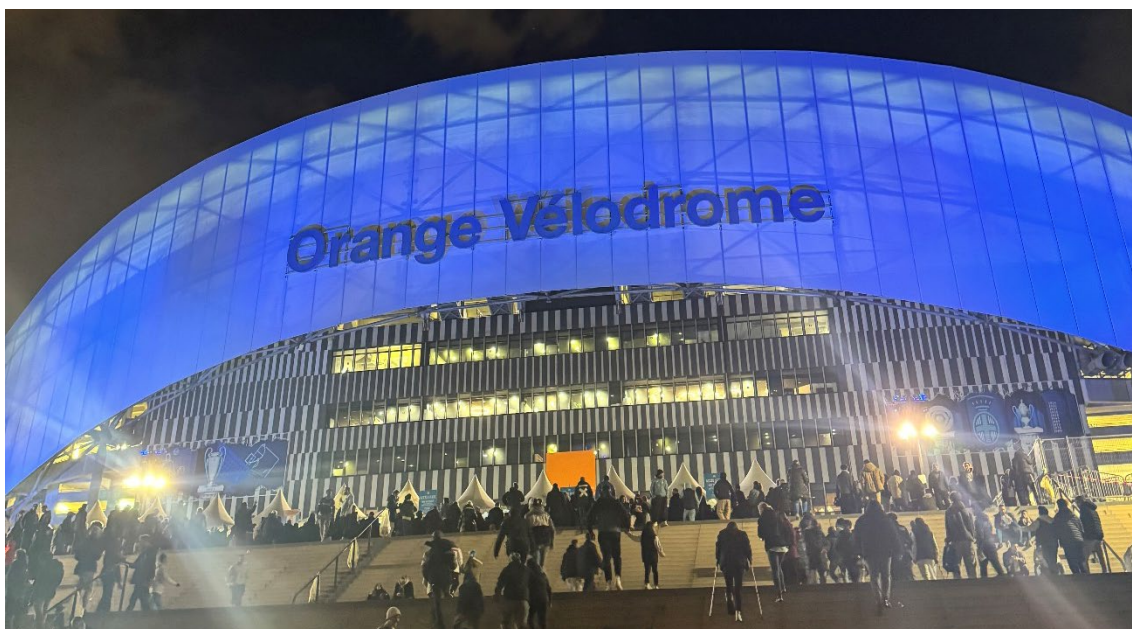
モナコ王国最古のカジノ 横には超高級外車がたくさん止まっている

ベルギーに行くにはオルレアンからパリ、パリからベルギーと電車とバス一回ずつで訪れることができ、バスの価格も 3000 円ほどなので週末の土日を使っていく学生が多いです。ベルギーはアジア人、アジアの店が多いので日本を感じることができます。あまり大きな町ではないので 3 時間ほどで主要な観光スポットを回りることができます。またワッフルとフリッツは日本では味わうことができない美味しさなのでベルギーを訪れたら食べてください。

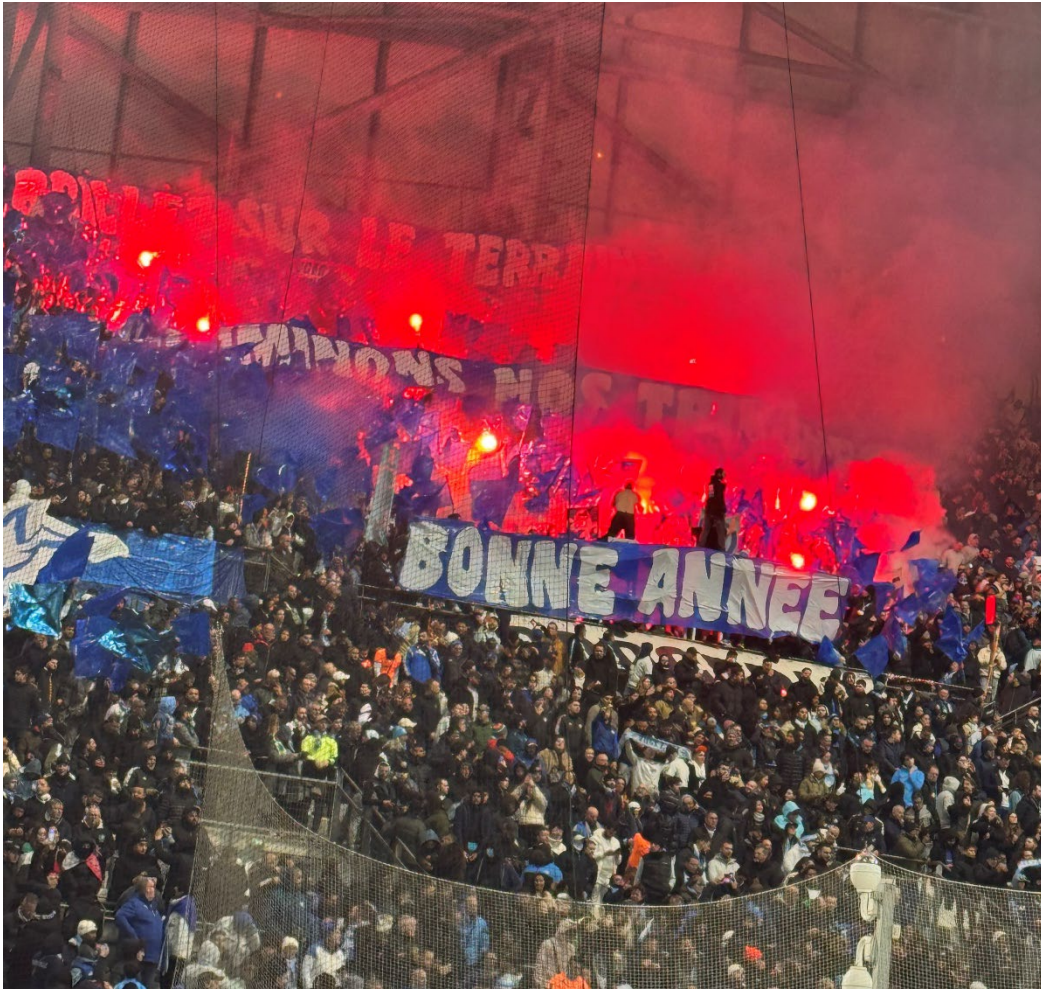


ベルギーの有名な観光地とワッフル屋さん

マルセイユ旅行では不運なことが多かったので少し書いておきます。オルレアンからパリ行きの電車が路面凍結と列車の設備不備の影響で **4 時間遅延**しました。そのためマルセイユ行きのバスを取り直さなければなりませんでした。その他にも色々あったのですがなんとか楽しく旅行することができました。マルセイユは 1 月に訪れたのですが日中は半袖で観光することができるくらい気候が良いです。要塞が立ち並んでいるので進撃の巨人のワンスーンを思い出すことができます。マルセイユでもサッカーを観戦したのですがサポーターは発煙筒を焚いていたので面白く、怖いと感じました。オルレアンの友達に聞いたところマルセイユの人達が一番怖いと言っていたのですが普通に観光する分には特に何もありませんでした。**マルセイユには東横インがあり**日本語も通じて朝食付きで価格が安いので観光する際には利用して欲しいです。



マルセイユにあるスタッドヴェロドームスタジアム 8万人収容可能



マルセイユのサポーター BONNE ANNEE は新年あけましておめでとうございます

最後に学生寮で起きたプチ事件を書いて終わります。その週の月曜日にお風呂場のホースが壊れてしまい、修理に一週間かかると言われ、日曜日には部屋の電球がつかなくなり、修理に三日ほどかかると言われました。新年早々不運なことが続いたのですが新しい仲間とともにがんばっていきます。